

垂水区多聞南小学校・本多聞小学校統合に伴う小中学校校区の校区調整について(案)

【校区変更】

(1) 変更内容

- ①多聞南小学校校区（学が丘1丁目を除く）と本多聞小学校校区を統合小学校の校区に変更する。
- ②多聞南小学校校区のうち、学が丘1丁目を多聞東小学校校区に変更する。

_____部分を変更

	変更前	変更後	
本多聞小学校	本多聞2～4	統合小学校	本多聞2～7
多聞南小学校	本多聞5～7 <u>学が丘1</u>		_____
多聞東小学校	<u>学が丘2～5</u>	多聞東小学校	<u>学が丘1～5</u>

(2) 変更理由

- ①多聞南小学校及び本多聞小学校は児童数の減少により小規模化が進行し、今後、両校ともすべての学年が単学級になる見込みである。また、両校の校区は隣接しており、学校間の距離が約500mと近く、現在の通学距離は遠いところでも約1kmであることから、両校を統合して教育環境の改善を図る。
- ②多聞南小学校校区のうち、「学が丘1丁目」は多聞東中学校が指定学校であるが、その他の地区は本多聞中学校が指定学校となっている。学が丘1丁目の児童数は、各学年数人（平均4人）と少ないため、中学校進学時の不安等から校区変更の要望があり、この度の統合とあわせて校区の見直しを行うものである。校区見直しにあたっては、多聞東中学校が学が丘1丁目に隣接していること、多聞南小学校（統合校）・本多聞中学校への通学は幹線道路（4車線道路）を横断することになるため、通学の利便性・安全性を考慮して小学校校区を多聞東小学校に変更する。（多聞東小学校の校区内は、すべて多聞東中学校が指定学校となっており、また、学が丘1丁目から多聞東小学校までは約1kmと距離も近く歩道も整備されている。）

(3) 実施時期・実施方法

令和3年4月1日

対象者は、対象地区の全学年の児童

【指定学校の変更を認める地区の指定】

(1) 指定地区の内容

多聞南小学校校区及び多聞東中学校校区のうち、学が丘1丁目をそれぞれ多聞東小学校及び本多聞中学校への指定学校の変更を認める地区に指定する（学校の希望選択制の実施）。ただし、本多聞中学校への就学は、多聞南小学校（統合校）を卒業した場合に限る。

対象地区	関係学校	
	指定学校	希望学校
学が丘1丁目	多聞南小学校 多聞東中学校	多聞東小学校 本多聞中学校

(2) 「学校の希望選択制」実施の理由

[小学校]

令和3年度の校区変更実施前に就学する児童及び在校生は、学年の途中で多聞東小学校に転校することになるため、希望すれば多聞東小学校に就学できるよう学校の希望選択制を実施する。

[中学校]

多聞東小学校への校区変更に伴う経過措置により、引き続き多聞南小学校（統合校）に就学する児童の中学校進学時の不安を解消するため、希望すれば本多聞中学校に就学できるよう学校の希望選択制を実施する。

(3) 実施時期・実施方法

[小学校]

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

対象者は、対象地区の全学年の児童

[中学校]

令和2年4月1日から対象地区の児童が多聞南小学校（統合校）を卒業するまでの間

【参 考】

(1) 対象校の概況

(令和元年5月1日現在)

学校名	児童数（人）	学級数	保有教室		延床面積（㎡）		校地面積（㎡）
			普通	特支	校舎	体育館	
多聞南小学校	202+3	7+3	14	2	7,225	714	15,000
本多聞小学校	195+4	7+2	19	2	8,576	722	15,000

※+数字は特別支援学級

※本多聞統合小学校は、令和3年4月に現本多聞小学校校舎を使用して開校し、現多聞南小学校校舎を改修後、新校舎へ移転予定である。

(2) 学級数の推移予測

<統合を行わない場合>

※特別支援学級は除く

学校名	R元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
多聞南小学校	7	7	6	6	6	6	6
本多聞小学校	7	6	6	6	6	6	6

<統合後>

※特別支援学級は除く

統合小学校	—	—	12	12	12	12	12
-------	---	---	----	----	----	----	----

※令和元年5月1日現在の（住民基本台帳による）幼児数を基に、対象者が全員統合校に就学した場合の学級数

(3) 統合校の所在地

神戸市垂水区本多聞5丁目2番1号（現多聞南小学校地）

ただし、多聞南小学校の校舎改修期間中は、垂水区本多聞4丁目4番1号（現本多聞小学校地）とする。

校区図



- 小学校区
- - - - 中学校区